

2020 年 8 月 3 日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

【窯業業界】 他社牽制力ランキング 2019

トップ 3 は AGC、TOTO、日本ガイシ

株式会社パテント・リザルトはこのほど、独自に分類した窯業業界の企業を対象に、2019 年の特許審査過程において他社特許への拒絶理由として引用された特許件数を企業別に集計した「窯業業界 他社牽制力ランキング 2019」をまとめました。この集計により、直近の技術開発において競合他社が権利化する上で、阻害要因となる先行技術を多数保有している先進的な企業が明らかになります。

集計の結果、2019 年に最も引用された企業は **AGC**、次いで **TOTO**、**日本ガイシ** となりました。

【窯業業界 他社牽制力ランキング 2019 上位 10 社】

順位	企業名	引用された特許数
1位	AGC	973
2位	TOTO	578
3位	日本ガイシ	498
4位	LIXIL	483
5位	日本特殊陶業	400
6位	日本電気硝子	284
7位	日本板硝子	281
8位	CORNING	237
9位	太平洋セメント	192
10位	住友大阪セメント	180

1 位 **AGC** の最も引用された特許は「車両用合せガラス」に関する技術で、積水化学工業の特許 2 件への拒絶理由としてなど、合計 6 件の審査過程で引用されています。このほかには「作動媒体および熱サイクルシステム」に関する技術などが引用された件数の多い特許として挙げられます。

2019 年に AGC の特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は、CORNING (47 件)、次いで日本電気硝子 (45 件)、ダイキン工業 (36 件) となっています。

2 位 **TOTO** の最も引用された特許は「水栓及びその製造方法」に関する技術で、LIXIL の 4 件の審査過程において引用されています。このほかには「水栓兼用手すりの構造」に関する技術や「吐水装置」に関する技術などが引用された件数の多い特許として挙げられます。

2019 年に TOTO の特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は LIXIL（112 件）、次いでパナソニック（54 件）、アイシン精機（17 件）となっています。

3 位 **日本ガイシ** の最も引用された特許は「ホウ素やアルミニウムなど 13 族窒化物の結晶成長方法及び 13 族窒化物結晶」に関する技術で、住友化学とサイオックスの共同出願による「窒化物半導体基板の製造方法、窒化物半導体基板および積層構造体」関連特許など計 5 件の審査過程において引用されています。

2019 年に日本ガイシの特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は日本特殊陶業（30 件）で、イビデン（21 件）、デンソー（20 件）と続いています。

そのほか、被引用件数 4 位の **LIXIL** は「吐水管が細いホース収納式の自動水栓」が、5 位の**日本特殊陶業**は「腐食に対する耐久性も高いセラミックヒータ」が、最も引用された特許として挙げられます。

【ランキングの集計対象について】

日本特許庁に特許出願され、2019 年 12 月までに公開されたすべての特許のうち、2019 年 1 月から 12 月末までの期間に拒絶理由（拒絶理由通知または拒絶査定）として引用された特許を抽出。

本ランキングでは、権利移転を反映した集計を行っています。2020 年 5 月 29 日の時点で権利を保有している企業の名義でランキングしているため、出願時と企業名が異なる可能性があります。

業種は総務省の日本標準産業分類を参考に分類しています。

また弊社では、本ランキングの詳細データを下記の通り販売しています。

【窯業業界 他社牽制力ランキング 2019 ご提供データ】

▶納品物：以下のデータを収録した CD-ROM

1) ランキングトップ 50 社

窯業業界の被引用件数上位 50 社のランキング

2) 被引用件数上位 100 件のリスト

窯業業界の被引用件数上位 100 件及び引用先の特許との対応を掲載

▶価格：50,000 円（税抜）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部 営業グループ

Tel：03-5802-6580

Fax：03-5802-8271

ホームページ URL <https://www.patentresult.co.jp/>